

没後150年・高知県立坂本龍馬記念館巡回展

龍馬没後  
150年

土佐から来たぜよ!

# 坂本龍馬展

2017(平成29)年は龍馬没後150年です。

坂本龍馬記念館所蔵資料を持って初めての県外巡回展を開催します。各地各会場の特色を生かしながらの二度とない機会です。ぜひご覧ください。

行くぜよ!!

さあ、

## 巡回展会場・スケジュール

- 岡山** 1月20日(金)～3月12日(日)  
林原美術館
- 熊本** 4月8日(土)～5月14日(日)  
熊本県立美術館
- 東京** 6月1日(木)～6月25日(日)  
目黒雅叙園
- 広島** 7月14日(金)～9月10日(日)  
ふくやま草戸千軒ミュージアム  
広島県立歴史博物館



## 高知県立坂本龍馬記念館 2018年春、グランドオープン!

高知県立坂本龍馬記念館は、新館建設と既存館リニューアル工事のため、4月から2018年3月まで休館します。グランドオープンは来春予定です。

オープン後は「志国高知 幕末維新博」の第2幕メイン会場となります。

休館中は、隣接の国民宿舎「桂浜荘」に仮事務所を設置します。

新館イメージ図



高知県立坂本龍馬記念館

〒781-0262 高知県高知市浦戸城山830  
TEL 088-841-0001 FAX 088-841-0015  
<http://www.ryoma-kinenkan.jp/>



岡山

# 林原美術館

1月20日(金)～3月12日(日)



東洋古美術と岡山藩主池田家伝来の大名道具や調度品を蒐集、展示しています。巡回展初回会場として、坂本龍馬が残した数多くの書簡や、「龍馬が特に愛した刀」備前長船勝光宗光の脇差など龍馬所用の品々を通して、波乱に満ちた坂本龍馬の生涯をたどるとともに、岡山藩主池田家に伝わった資料をご覧いただき、龍馬が活躍していた幕末の岡山藩の動向もご覧いただけます。さらに龍馬の北海道開拓の夢を受け継いだ、坂本龍馬の子孫である坂本直行の油彩・水彩画もご紹介します。

〒700-0812 岡山市北区丸の内2-7-15  
TEL:086-223-1733 FAX:086-226-3089  
<http://www.hayashibara-museumofart.jp>  
JR岡山駅から約2km、岡山城近く

主催：林原美術館・テレビせとうち・山陽新聞社

熊本



KUMAMOTO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

# 熊本県立美術館

4月8日(土)～5月14日(日)



熊本県立美術館は、加藤清正が築いた熊本城の二の丸広場に1976年にオープンした総合美術館です。熊本会場の「土佐の龍馬、肥後の小楠」展では、坂本龍馬記念館所蔵の龍馬の手紙や資料によって龍馬の生涯と人となり、その業績をご覧いただけますとともに、熊本藩幕末の儒者・経世家横井小楠(よこいしょうなん)の新出書簡などを展示いたします。龍馬と小楠という二人の偉人の手紙や資料を一堂にご覧いただける、熊本では初めての展覧会です。

〒860-0008 熊本市中央区二の丸2番  
TEL:096-352-2111 FAX:096-326-1512  
<http://www.museum.pref.kumamoto.jp>  
JR熊本駅から約3km、熊本城二の丸広場内

主催：熊本県立美術館・熊本日日新聞社・RKK熊本放送

土佐から来たぜよ！

# 坂本龍馬展



主催：高知県立坂本龍馬記念館



東京

# 目黒雅叙園

6月1日(木)～6月25日(日)

志高く、21世紀の龍馬たちよ！——東京・目黒雅叙園では、ソフトバンクグループ(株)と高知県立坂本龍馬記念館の主催で開催します。会場の「百段階段」は昭和初期の日本建築で、日本画や彫刻、螺鈿等の豪華な装飾が特徴です。孫正義社長のモットーである「志高く」をテーマに、社長所蔵の龍馬書簡や同社のルーツである海援隊や龍馬の人となりを紹介。「ラストサムライ」で剣術パートに参加した殺陣師が龍馬暗殺を再現するなど、会場を活かした多角的な展示となります。



〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-1  
TEL:03-5434-3140 FAX:03-5434-3139  
<http://www.megurogajoen.co.jp>  
JR目黒駅西口改札を出て左手の「行人坂」を下る

主催：ソフトバンクグループ株式会社

広島

# 草戸千軒ミュージアム

(広島県立歴史博物館)

7月14日(金)～9月10日(日)

広島県立歴史博物館は広島県福山市の福山城公園の一角にあり、中世の港町・草戸千軒町遺跡を中心とした瀬戸内の交通交易をテーマとしています。巡回展最後の会場として、福山ゆかりの「いろは丸事件」や、波乱に満ちた龍馬の生涯を多くの資料を通じてご紹介いたします。



龍馬の写真原版(複製)や肖像画、龍馬が特に愛したという脇差「備前長船勝光宗光」、寺田屋事件の報告書、大政奉還前後の後藤象二郎宛の書簡草稿、暗殺2日前の書簡など臨場感あふれる展示となります。

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1  
TEL:084-931-2513 FAX:084-931-2514  
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>  
JR福山駅 北口から西へ400m、福山城公園内

主催：ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)・中国新聞備後本社